

次期総合計画策定に向けた若者・女性の視点

<目次>

実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
若者（高校生・大学生）の視点・・・・・・・・	2
女性の視点・・・・・・・・・・・・・・・・	4

次期総合計画策定に向けた若者・女性の視点と反映の方向性

●若者・女性意見聴取実施概要

	相手方	区分	実施日	参加者数 (概算含む)	意見聴取内容
高校生 ・ 大学生	沓岐高校	意見交換	令和6年10月22日(火)	12	長崎県の将来像
	佐世保中央高校	意見交換	令和6年10月28日(火)	11	長崎県の将来像
	松浦高校	意見交換	令和7年3月5日(水)	35	長崎県の強みと弱み、将来像、将来像実現に向けた課題等
	島原中央高校	意見交換	令和7年3月11日(火)	12	長崎県の強みと弱み、将来像、将来像実現に向けた課題等
	活水女子大学	政策提案	令和7年1月6日(月)	12	長崎県の将来像の実現や課題解決のために必要な取組
	長崎県立大学	政策提案 (レポート)	令和6年10月25日(金)	90	長崎県の将来像の実現や課題解決のために必要な取組
		政策提案	令和7年1月30日(木)	11	長崎県の将来像の実現や課題解決のために必要な取組
	長崎大学	政策提案	令和7年2月6日(木)	25	長崎県の将来像の実現や課題解決のために必要な取組
女性	女性活躍推進グループ会議	意見交換	令和6年11月12日(火)	9	長崎県の強みと弱み、将来像実現に向けた課題等
			令和6年12月18日(水)	12	

参加者 計 229 人

●若者(高校生・大学生)の視点(抜粋)

※「★」は女性意見と重複しないもの(高校生・大学生独自の視点)

1. 長崎県に対するイメージ(強み、弱み、10年後の将来像)

(1) 長崎県の強み

区分

- ・自然の豊かさ
- ・豊かな食材や独自のグルメ
- ・本県独自の文化や歴史
- ・観光資源の豊富さ
- ★・Uターン支援
- ・平和学習
- ・災害の少なさ
- ・まちづくりの進展
- ・人や地域とのつながり

個別意見(例)

海がきれい／緑が多い、ジオパークがある
 魚がおいしい／海産物が豊富／アジフライや佐世保バーガーなどの名物
 他県にない独自の文化／異文化や歴史を感じる、世界遺産がある
 歴史ある観光地が多い
 Uターン者や移住者が増えている
 平和について学ぶ環境がある
 台風や地震が少ない
 長崎駅周辺の再開発／長崎スタジアムシティの完成
 温かい人柄／地域の人とのつながりが強い

(2) 長崎県の弱み

区分

- ★・健康づくりの必要性
- ・職業の選択肢
- ・雇用環境
- ・公共交通機関の不便さ
- ★・空き家対策
- ・人口減少
- ★・若者が集う場所の不足

個別意見(例)

歩く習慣が少ない／タバコを吸う人が多い
 働く場が少ない／若者が働きたい会社が少ない
 給与水準や最低賃金が低い
 移動に時間がかかる／移動手段が少ない／車がないと不便
 空き家が多い／活用が進んでいない
 人口の流出／少子高齢化の進行／担い手不足
 遊べる場所が少ない

(3) 10年後の将来像

区分

- ・こどもの居場所づくり
- ★・健康づくりの推進
- ・多様性の尊重
- ・雇用環境の改善
- ・魅力ある雇用の創出
- ・観光コンテンツの磨き上げ
- ・移住者に向けた支援や情報発信
- ・西九州新幹線のフル規格化
- ・公共交通の利便性
- ★・県の魅力の情報発信強化
- ★・娯楽施設や商業施設等の充実

個別意見(例)

こども達が自由に集える場所がある／こどもが喜ぶ場所がある
 健康に暮らせるようになっている
 偏見や差別がなくなっている／個性が大事にされている
 働きやすい環境が整っている
 魅力ある就職先が増えている／職業の選択肢が広がっている
 観光都市になっている／離島や歴史を活かした観光が盛んになっている
 移住者が増え地域に活気がある／Uターンしやすくなっている
 新幹線一本で福岡県に行けるようになっている
 移動しやすくなっている／交通の便がよくなっている
 長崎県の魅力が県内外に伝わっている
 若者向けの施設の充実

2. 長崎県の課題と次期総合計画における対応方向性

区分	個別意見(例)
・子育て世帯の経済的負担軽減	・子育て支援補助金や助成金の充実 ・子育てパスポートの見直しなど経済的負担軽減
★ ・ひとり親世帯への支援強化	・ひとり親世帯が職業と家庭を安心して両立できる環境づくり
・デジタル技術を活用した学びの場や居場所の提供	・オンラインやメタバースを活用した、離島教育における本土地域との情報格差や、島外進学へのハードルの解消 ・オンラインやメタバースを活用した、離島の生徒が多様な価値観に触れる機会づくり
★ ・起業・創業の推進	・県内にない分野の起業の推進 ・長崎県を支える新しい産業の即戦力となれる人材育成
★ ・県産食材の販路拡大	・長崎県の強みである特産フルーツ(びわ、みかん等)の認知度向上
★ ・スマート漁業・養殖業の推進	・養殖業へのAI導入促進
★ ・観光客の増加に向けた情報発信	・インターネットやアプリを活用した観光情報発信の強化
・地域の特性を活かした観光コンテンツの磨き上げ	・県民が自ら地域資源の魅力を認識し観光客に伝える ・現在観光資源として使用されていない離島地区文化の観光への活用
・西九州新幹線のフル規格化に向けた取組	・西九州新幹線のフル規格化を目指す ・新幹線一本で福岡県に行けるようになる
・西九州新幹線の利用促進	・西九州新幹線の間駅の利用者も増やす ・西九州新幹線の需要や利用者の増加をはかる
・地域への住民参加機会の拡充	・県民一人ひとりが地域に関わる姿勢やきっかけづくり ・地域コミュニティが抱える悩みや弱みを共有する場づくり
・SDGsのさらなる推進	・ソーシャルグッド(社会全体の利益や福祉を向上させることを目的とした活動や取組)な取組の浸透

対応の方向性

次期計画へ趣旨を反映予定

●女性の視点 (抜粋)

※「★」は若者意見と重複しないもの(女性独自の意見)

1. 長崎県に対するイメージ(強み、弱み、10年後の将来像)

(1) 長崎県の強み

区分	個別意見(例)
・自然の豊かさ ★・観光客の増加 ・豊かな食材や独自のグルメ ・人のあたたかさ ★・寛容性 ★・長崎県への愛着	山、海、島など自然が豊か／温暖な気候 修学旅行生が多い／観光地での人との交流 食べ物がおいしい／魚、野菜等の食材が豊富 のんびりした県民性／寛容な人が多い 多様な価値観を受け入れる寛容さ 地元を好きな人が多い

(2) 長崎県の弱み

区分	個別意見(例)
★・子育ての仕事の両立 ★・こどもの教育 ・雇用環境 ・公共交通の不便さ ★・生活コスト	職場で育児への理解が得られにくい／残業ができない 学校の選択肢が少ない／大学の学部が少ない 給与や賃金が低い／働き方改革の推進が必要 車が必須／県内市町間の交通アクセスが悪い 駐車場代や家賃が高い／物価が高い／ガソリン代が高い

(3) 10年後の将来像

区分	個別意見(例)
・こどもの居場所づくり ・子育て世帯の経済的負担軽減 ★・本県独自資源を活かした教育の推進 ・多様性の尊重 ・多様な働き方 ・公共交通の利便性	子どもが安全で自由に遊べる環境がある／子どもの元気な声が響いている 子どもの医療費、教育費の補助がある／職場の福利厚生が充実している 長崎の自然が活かされた教育環境が整っている 仕事・生き方に様々な選択肢がある／多様な価値観、生き方が受け入れられる ワークライフバランスが充実している／柔軟な働き方ができる 移動が楽になっている／交通の便が良くなっている

2. 長崎県の課題と次期総合計画における対応方向性

区分	個別意見(例)	対応の方向性
・子育てしながら安心して働ける環境づくり ★・ジェンダーギャップの解消 ・雇用環境の改善 ★・県内産業を支える人材の育成 ・公共交通の利便性改善	・子育てしやすい雰囲気づくり ・男女平等の考え方の浸透 ・残業を減らすため生産性を向上させる ・働きやすい職場づくりを進める ・男性の働き方改革を進める ・県内産業で活躍する人材を育成する ・交通費の負担軽減	次期計画へ趣旨を反映予定